

東京外国為替市場委員会 第 224 回会合 議事録

開催日時 2019 年 9 月 10 日 13 : 00～14 : 00
場 所 日本銀行本店
議 長 中村 直人
副 議 長 大澤 孝元
副 議 長 川口 隆
書 記 原 俊太郎
出 席 者 24 名

I. 委員再任

中村議長から、石川氏、好川氏および廣田氏の委員としての任期が満了することが報告されました。各氏から、委員に再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

II. 今後の活動計画

原書記から、GFXCサーベイの調査先拡充について途中経過が報告されたほか、BOEと協議の上9月9日だった締め切りを9月13日に延期したことが報告されました。また、東京においてもGFXCのGlobal code of contact (以下GCoC) レビューに貢献する観点から、川口副議長からGCoC WGについて、大澤副議長からDisclosure & Transparency WGについて、星野委員からBuy-side アウトリーチ WGについて、高山教育小委員長からCode embedded WGについて、方針・進捗について報告がありました。次に、大木広報小委員長並びに宗川委員からメディア戦略について、足もとではメディアからの取材にも積極的に応じていることや、リフィニティブ社を通じたセミナーの開催にあたっては、当初予定より時期は後ずれしているものの準備は進んでいる段階である旨の説明がありました。

III. フォレックスセミナー開催

高山教育小委員長より、フォレックスセミナーを実施したこと、新たな取り組みとして少人数、双方向でのディスカッションを取り入れた点については、参加者から良好なフィードバックが得られた旨の報告がされました。また、次回のセミナーではグローバルコードに絡めたセミナーを検討しているとの説明がありました。

IV. コンプライアンス管理体制構築

五日市法律小委員長より、予てより検討されていたコンプライアンス管理に関する体制について、法律小委員会が担う旨の報告がされました。これに伴い、法律小委員会を法律・コンプライアンス小委員会とすること、今後コンプライアンスに関する議論は当該委員会で審議され、最終的に本委にて可否を問うことが承認されました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (9月10日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○中村 直人	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・CoC小委員長	○川口 隆	(みずほ銀行)
書記	○原 俊太郎	(日本銀行)
運営小委員長	○山内 太朗	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBSティールンクリソシズジャパン)
法律問題小委員長	○五日市 知之	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○廣田 泰司	(JPモルガン・チェース銀行)
	○石川 昌信	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)

<準委員>

	○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
	○藤平 武文	(みずほ銀行)
	○山本 浩司	(三井住友銀行)
	○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
	○丸山 凜途	(日本銀行)

<オブザーバー>

	坂本 智章	(財務省)
--	-------	-------

(注) 敬称略(順不同)。○は今回出席。